

ヴィンテージの魅力

布井 千都

〔指導教員：武庫川女子大学准教授 山本 泉〕

1. 研究の背景、目的

私は以前から古着やヴィンテージの洋服が好きで、古着やヴィンテージの洋服を扱う店舗に出向いていた。とある店舗で接客を受けた際に、ヴィンテージの洋服は当時の流行や時代背景が反映されていることを知った。どのような形で反映されているのかより深く知りたい。また、多くの人を魅了するヴィンテージの洋服の魅力を研究したいと考えた。

2. ヴィンテージとは？

2-1 ファッションの世界でいう「Vintage」とは？

特定の当たり年はなく、当時の創り手が生み出した、優れたファッション遺産を指す言葉。

2-2 ヴィンテージの定義

「古着」は、「used（ユーズド）」と言い換えれば分かる通り、一度でも誰かが身に着けた衣類を指し、中古衣料全般を指す言葉。一方、「Vintage（ヴィンテージ）」は中古のうち、価値が認められており市場に残っている数量が少ない。一定の古さと質を兼ね備えた逸品を意味する。

3. 1950年代～近年 日本のファッションの流行

3-1 日本のファッションの流行

日本の1950年代から近年の流行を調査した。

一例として、近年、1950年代に流行した膝丈のフレアスカートは、2014年頃に「ミモレ丈スカート」と呼ばれ再び流行し始めた。現在は、毎シーズン登場する定番となっている。



図1 1950年代の流行 「落下傘スカート」

また、1980年代に流行したMA-1 やスタジアムジャンパーも近年再び流行している。

3-2 日本のファッションの流行まとめ

過去に流行したアイテムが、近年再び流行していることが分かった。それらのアイテムはヴィンテージとして注目され、現代の人々を魅了している。

キーワード：ヴィンテージ，ワンピース

4. ヴィンテージの魅力

4-1 Instagram から見るヴィンテージワンピース愛好家

Instagram からヴィンテージワンピースの愛好家を調査し、ヴィンテージの魅力を知る。華やかなテキスタイルと個性的なシルエットが多く見られた。



図2 MAOさん



図3 Ai Nakatani さん

4-2 ヴィンテージの魅力まとめ

これまでの研究から、人々は特に、シルエットとテキスタイルからヴィンテージらしさとヴィンテージの魅力を感じていると考えた。また、ヴィンテージとしての価値は、素材の状態の良さや、その当時ならではの製造方法などにも価値があると考えるが、私は特に、現代の洋服には見られないシルエットとテキスタイルにヴィンテージとしての価値があると考えた。そして、よりシルエットとテキスタイルが顕著に表現しやすく、ヴィンテージらしさを表現しやすいのはワンピースであると断定し、ヴィンテージワンピースを制作すると決めた。

5. 制作

5-1 時代を映すワンピース

1950年代から1970年代におけるワンピースは時代背景や流行の変化とともにシルエットやテキスタイルに大きな違いがある。

(1)「タイト&フレア」1950年代はクリスチャンディオールが発表した「ニュールック」やオードリー・ヘプバーンの影響からウエストはタイトでスカートはフレアが流行した。テキスタイルは戦後の明るいムードからドットや花柄など多様で華やかだった。

(2)「ミニマル&フィット」1960年代はツイッギーの影響から体のラインや足が露出されたミニマルでフィットなデザインが流行した。テキスタイルはポップなカラーと幾何学模様などが流行した。

(3)「プリント&ルーズロング」1970年代はベトナム戦争で暗く沈んだムードにあったアメリカで、それに反発するハッピーな思想であるヒッピーブームが起こり、ウエストはルーズでスカートはロングが流行した。テキスタイルは鮮やかなフラワープリントや、ペイズリー、植物や鳥獣などのサラサと呼ばれる柄などのエキゾチックなものが流行した。

5-2 テキスタイルとシルエットの関係性

1950年代から1970年代のワンピースから見えたシルエットとテキスタイルの違いから、別年代のシルエットとテキスタイルを組み合わせ、見え方はどうか検証する。



図4 1950年代



図5 1960年代



図6 1970年代

1960年代は1950年代や1970年代のワンピースと比べて、テキスタイルや色使いがポップで可愛い印象が強く、シルエットも直線的である。そのため他の年代を組み合わせると違和感があり、ヴィンテージらしい雰囲気も感じることができない。



図7 1960年代と他年代の組み合わせ

一方、1950年代と1970年代のシルエットとテキスタイルの組み合わせは、互いが持つ女性らしい雰囲気が合っており、違和感はなかった。1970年代のシルエットに1950年代のテキスタイルはヴィンテージらしさも感じられた。しかし、1970年代のテキスタイルが持つエキゾチックな雰囲気は1950年代のシルエットでは壊れてしまっており、ヴィンテージらしい魅力は感じることはできなかった。



図8 1950年代と1970年代の組み合わせ

5-3 結果

各年代のシルエットとテキスタイルの関係は、密接でシルエットがよりテキスタイルの良さを引き出し、テキスタイルがシルエットの良さを引き出していることが分かった。シルエットとテキスタイルから感じるそれぞれの雰囲気や世界観が違和感なく合わさることで、人々はヴィンテージらしいと感じ、ヴィンテージとして価値があるものと認識する。

5-4 ヴィンテージワンピース制作

これまでの研究を基に、ヴィンテージの価値のひとつであり魅力であるシルエットとテキスタイルを取り入れ、ヴィンテージワンピースを制作する。



図9 制作したヴィンテージワンピース

参考文献

- ・ FASHIONSNAPE.COM
<https://www.fashionsnap.com/article/vintage-used/>
- ・ 年代流行
<https://nendai-ryuukou.com/fashion.html>
- ・ 『装苑』文化出版局 2017年7月号 p. 30 ~ 37
- ・ Instagram
 MAO さん (@_maoam) , Ai Nakatani さん (@aixox3)